

2013 年 6 月

## がんばれ！子供村様 プラン特別プロジェクト インドネシアにおける学校建設プロジェクト 中間報告書

### ■ プロジェクトの概要

インドネシア東ヌサ・トゥンガラ州ナゲケオ県アエセサ地区の住民は、主として稲作および畜産（牛）で生計をたてています。同県の小学校では、保護者が教育の必要性を理解していないことや家庭の経済的理由を背景に、児童の中途退学が問題になっています。

また、この地域内の小学校の約半数では、教室が老朽化したり絶対数が不足しています。しかしながら県の教育予算が不足しているため、校舎の修繕や新規建て替えができず、大雨や強風など悪天候による倒壊の危険性があります。

アエセサ地区オライア村の SDI コタキサネベ小学校（児童数 60 人）では、簡易素材でできた 4 教室を 1 年生から 4 年生までの教室および学校事務局として使用しています。机、いすなどの教室用備品や教材も不足しており、教師の指導技術にも問題があるため、子どもたちは十分な基礎教育を受けることができません。

### ■ プロジェクトの進捗状況

プロジェクトは 2012 年 11 月に開始して以来、プロジェクトの進捗に若干の遅れが生じましたが、現在までに以下の活動を実施しました。

#### ■ プロジェクトの準備（2012 年 11 月～2013 年 1 月）

- 2012 年 12 月 6 日

プランは、オライア村の住民と本プロジェクトの第 1 回事前打ち合わせ会議を開催し、がんばれ！子供村様からのプロジェクトへのご支援が正式に決定したことを報告しました。保護者、学校運営委員会メンバー、コミュニティ・リーダー、教師など 30 人が出席した会議の中で、オライア村の住民は砂や石など地元で入手可能な建設資材を提供することを約束しました。

- 2013 年 1 月 8 日～11 日  
プロジェクトの説明会を開催し、オライア村の住民 135 人が出席しました。この説明会では、プロジェクトの実施スケジュールおよび前回の事前打ち合わせ会議で合意された村からの資材提供について、同意を得ました。
- 同 1 月 18 日  
前回の打ち合わせ会議と同じメンバー30 人が出席して第 2 回会議を開催し、校舎の設計案および本プロジェクトに対する同村の全面的な協力を確認しました。
- 同 1 月 19 日  
同村の住民 100 人が出席してプロジェクトの開始を祝う式典を執り行いました。

■ 建設業者の選定(2013 年 1 月)

1 月 22 日から 31 日に建設業者の入札を実施し、4 社が応札しました。内 1 社が選定され、2 月 1 日に契約を取り交わしました。なお、プロジェクトの準備作業は 2012 年 11 月に着手しましたが、雨季の大雨による影響を回避するため、実際の工事は 2013 年 2 月より開始しました。

■ オライア村住民の協力

同村の住民は、これまでに以下の活動を通じて本プロジェクトの実施に協力しました。

- 2013 年 1 月 8 日 川原から校舎の建設予定地まで、工事に使用する石を運搬しました。
- 同 1 月 11 日 住民 135 人が参加して、校舎の基礎部分にあたる土地の掘削作業を行いました。
- 同 3 月 7 日 校舎の躯体工事の足場に使用する竹材を収集しました。
- 同 4 月 24 日 校舎の基礎部分の埋め戻し作業を行いました。

■ 今後の予定

- 全活動の終了…6 月末を予定しています。
- 落成式…がんばれ！子供村様および槇野秀俊様のご都合をお伺いした上で、8 月 19 日～29 日の期間のいずれかの日時で実施する予定です。



準備ミーティングに出席している村の住民たち



校舎の建設予定地に石が運び込まれました。



村の住民が校舎建設予定地の掘削作業を行っています。



校舎の建設予定地での着工式





校舎の壁や屋根ができあがりました。

## ■ 現地の声



「教室の机やいすが新しくなり、とても嬉しいです。僕たちは喜びすぎて、新しいいすを皆で取り合いになっています。これから一生懸命に学校に通います」(リノ／4年生児童)



「ご支援くださったがんばれ！子供村様、槇野様、どうもありがとうございます。新しい校舎の完成が待ち遠しいです」  
(マンダス／5年生児童)



「私たちの学校へご支援くださったがんばれ！子供村様と槇野様に、心よりお礼申し上げます。お陰様でこれからは、子どもたちにより学習環境を提供することができ、勉強する意欲を後押しすることができます。子どもたちは、教室の備品が立派になり非常に喜んでいます。嬉しさのあまり、いすの取り合いになってしまうほどです。校舎が完成するのを心待ちにしております」

(スコラステिका・リパ／学校長、オライア村)



「学校運営委員会を代表して、がんばれ！子供村様および槇野様に御礼申し上げます。校舎や机などの備品の問題は、お陰様でこのように解決することができました。オライア村の教育問題は改善されました。本校であるナタイ小学校にも、さらに多くの子どもたちが通えるようになることを願っています」

(フランス／学校運営委員)

## ■ お問い合わせ先

公益財団法人プラン・ジャパン

ファンドレイジング部 大橋 三小峰

TEL: 03-5481-7100 / FAX: 03-5481-6200

Email: ohashi@plan-japan.org